



媚
酒
に

天
狗
装
束
は

濡
れ

R-18
ADULT ONLY



文々。新聞

ずいぶんと
調子良い
みたいだな？



あはは：
おかげさまで
ありがとうございます

おう
飲め飲め



俺の
『木ノ葉新報』よりも
勢いあるもんな

お前の上司として
鼻が高いよ
ホント

いやあ：
私のなんて
まだまだですよ

どうだ
正直な所
そろそろ：

もつと
「商圏」^{エリア}広げたいん
じゃねえか？

え：
ええまあ……

ドキ：



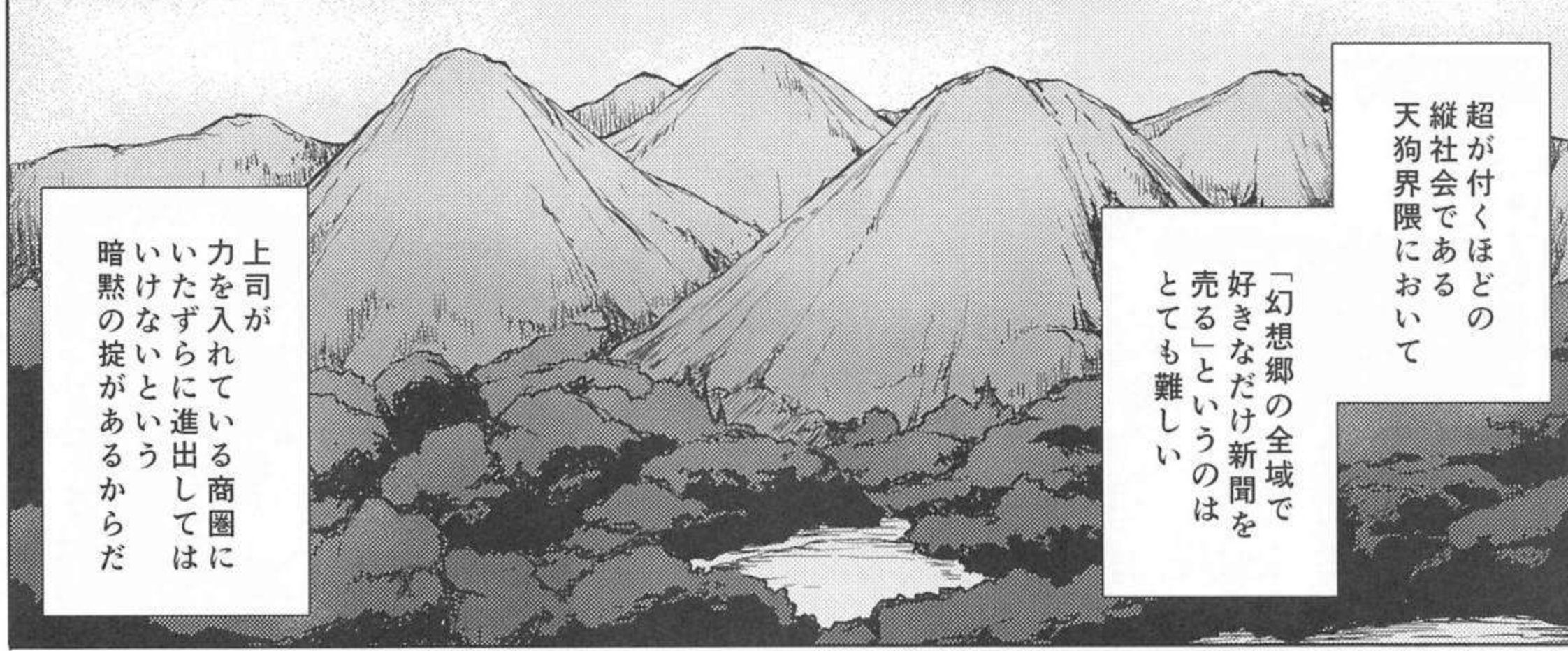
最初から
そのつもりで
誘ったくせに…

はい
もちろん…



それなら
この後は…
…分かってるよな？

ス…



超が付くほどの
縦社会である
天狗界限において

「幻想郷の全域で
好きなだけ新聞を
売る」というのは
とても難しい

上司が
力を入れて
いたずらに
進出してい
けないとい
う暗黙の掟
があるから



そのお目こぼしを
得るための手段は
…色々あるが



私は運よく
人里を中心
に割と広め
の商圈を
確保でき
ているが

今よりもさら
に商圈を広
げるため
には競合す
ることにな
る上司から
「お目こぼ
し」を得る
必要がある

必死にかき集めた
新聞のネタを
上司に横流しするのも

多額の袖の下を
渡すのも
まっぴら御免

そんなお金ないし

ん…

…

だから私は
いつも…

“この方法”で…

もぞ…

一時の恥辱に
耐えさえすれば

ぞわ…

ん…

これが一番
手っ取り早いし

できるだけ自分を
酔わせた後に
コトに及べば

それほど記憶にも
残らないから

すり

すり…

射命丸とこうやって
"サシ飲み"するのも
何度目になるかな

この調子だと
俺とお前の新聞
商圈がダダ被り
しちゃうかもな
ハハ

大丈夫
いつものように
適当にこの男を
満足させればいだけ…

あはは…
その時はどうか
お手柔らかに…

身体を差し出し
さえすれば
あなたが一番懐柔
しやすい上司だもの

その性欲
せいぜい利用させて
もらいますよ…?

パサ…

ト

………?

あれ…

少し飲みすぎた
かな…

なんか…
身体がジンジン
する…



お：そろそろ効いてきたか？

え……？

いやさ最初に前と“サシ飲み”した時と比べるとよ

ここ最近の何回かはどうも「適当にやってハイ終わり」みたいな感じがしたからさ

天狗の媚薬をな

ちよっと酒に混ぜといたんだよ



私に酒を注いだあの時に……!!

なっ……

はあ……!!

たぶん

これでお前も少しは本気になるんじゃないか？

あ……あの……ちよ……

性欲も感度も
跳ね上がる代物
らしいぞ

どうだ？
いつもと違う
感じするか？

もにゅ

もにゅ

え……っ？
か……感度も
ですか……？

今日はやたらと
酒を勧めてくると
思ったら……

なんてモノ
飲ませてくれたのよ
……っ！

たぶ

たぶ

ギョッ

ただ私と
するだけじゃ
飽き足らず

こんな怪しい
薬に手を出す
なんて

ギョッ

じゅわっ

嘘……!?
何今の感覚……

ドクン

ドクン:

おっ
いつもと反応が
違うな?

どうやら
この媚薬の効果は
本物みたいだな

ひあっ!
!?

キヤッ

ガク

あっ

あっ

じゅわっ

じゅわっ

ん

ふあ

ち……乳首だけで……

はあ

電流みたいな
性感が
襲ってくる……っ

あ

ギョ



へへ…
こりやいいぜ

はあ…

はあ

はあ

ちよつと胸
いじっただけで
この濡れようかよ

はあ

じわあ…

なあ
射命丸
これならお前も
いつもより
楽しめるだろ？

はあ

はあ

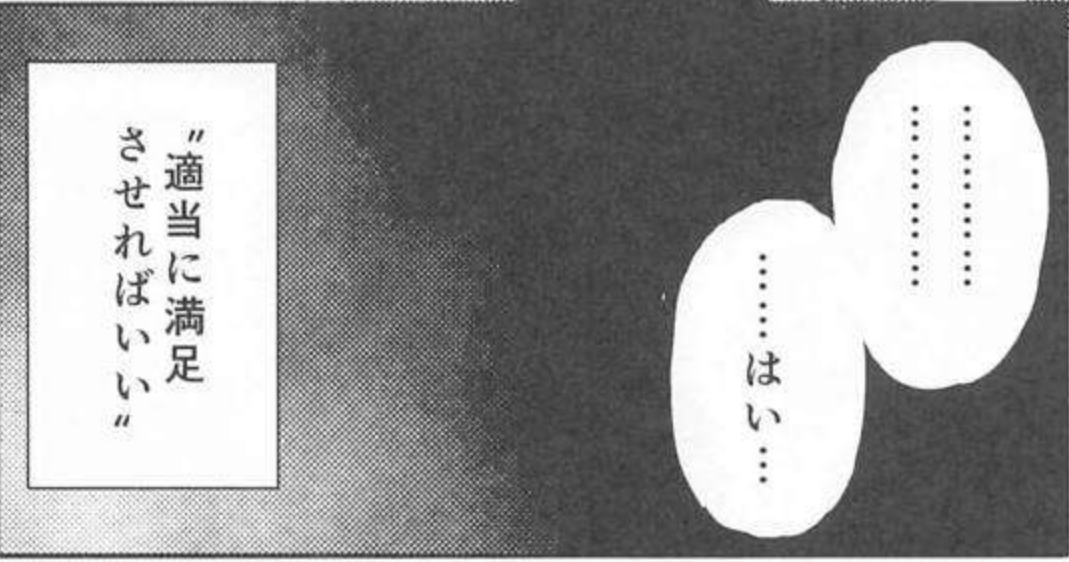


また上司を
悦ばせてくれよ

ギリ！

感度抜群になった
その身体でよ

……はい……



“適当に満足
させればいい”



私のその考えは
見透かされて

結局はこの男が私を
玩具にする動機を
与えてしまった



けれど今更
逆らえる訳なんてない

これも商圏獲得の為と
無理やりにも
割り切るしかない…



……



それなら
すんなり入るだろ

ほらよ



めちやくちや
糸引いてんじや
ねえか



うお……



こんなの入れて

私は理性を
保てるの……!?

ドクン…



むわっ

しゅる…



なるべく醜態を
晒さないように
必死で耐えるしか…

ニヤ

ニヤ

ふる

うう…
いやだ…
怖い…

ふる

ふる…



ぐんぐん...♡
ううっ♡



ぐんぐん...♡

んうっ...



入口に...
触れただけで...

きゅん♡

きゅん♡



ま...待って...
くださ...い...

ちよつと...
刺激が...
強すぎて...

いったん
抜い...



おいおい
まだ半分も
入ってねえぞ？



駄目...!!
はあッ

はあッ

やっぱり
無理...
これ...

はあッ



て

ビッ



マ○コにも
相当媚薬が
効いてるみたいだな？

あ...

あッ...

やっぱり自分から
入れんのは
無理だったか

ヨオッ...

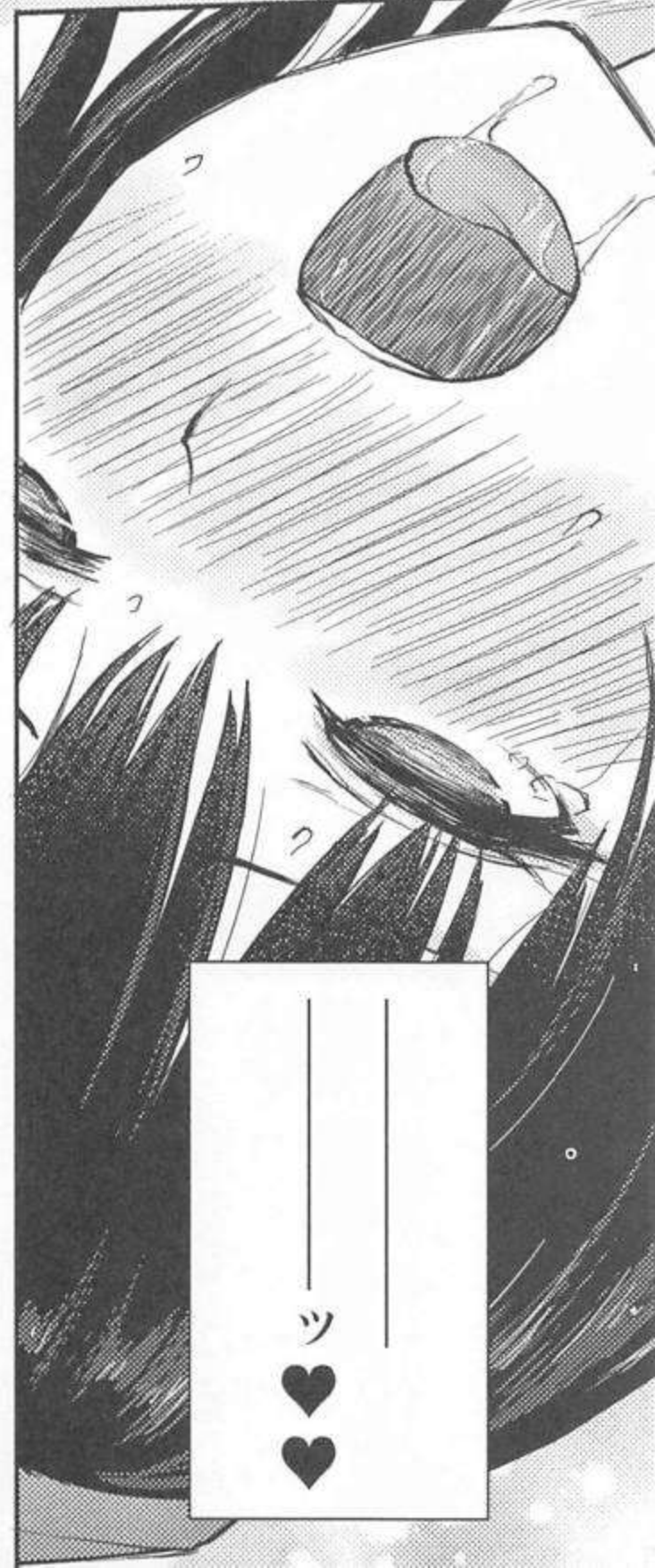
ヨオッ...

ビッ



戻ってこれなくなる……っ！

やばい……っ
これ……



ツ
♡
♡



へへ
すげえ派手に
いったな



イってる最中の
ナカにつ

容赦なくっ...♡♡

いっつ

ずちゅ

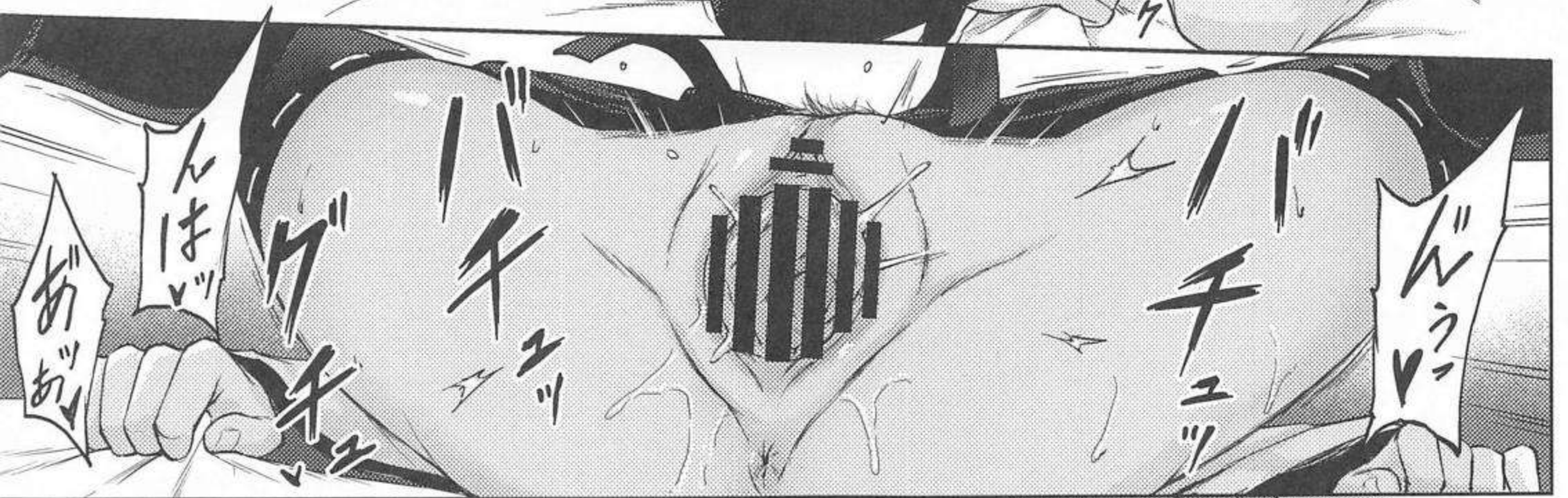
おっ

ちゅ

ほっお

ちゅ

ちゅ



んほ
あ

グ

チュ

グ

チュ

んほ



ならもっと
攻めても大丈夫
だな...

どちゅ

どちゅ

あむ

ぐり



お?

はひゅ

だんだん
モノ欲しそうな
顔になってきた
じゃねえか

はひゅ

いっひゅ

また
ひゅ

まっへ

あ
あ
あっ

これって……
射精前の……



激し……っ

今ナカに
出されたら……



完全に

だめ……

堕ち……ちゃ……





ま

お前が失神してても
続けるけどな



媚薬と酒酔いで
頭の中ぐちゃぐちゃに
なって

ほ……
ほんとに

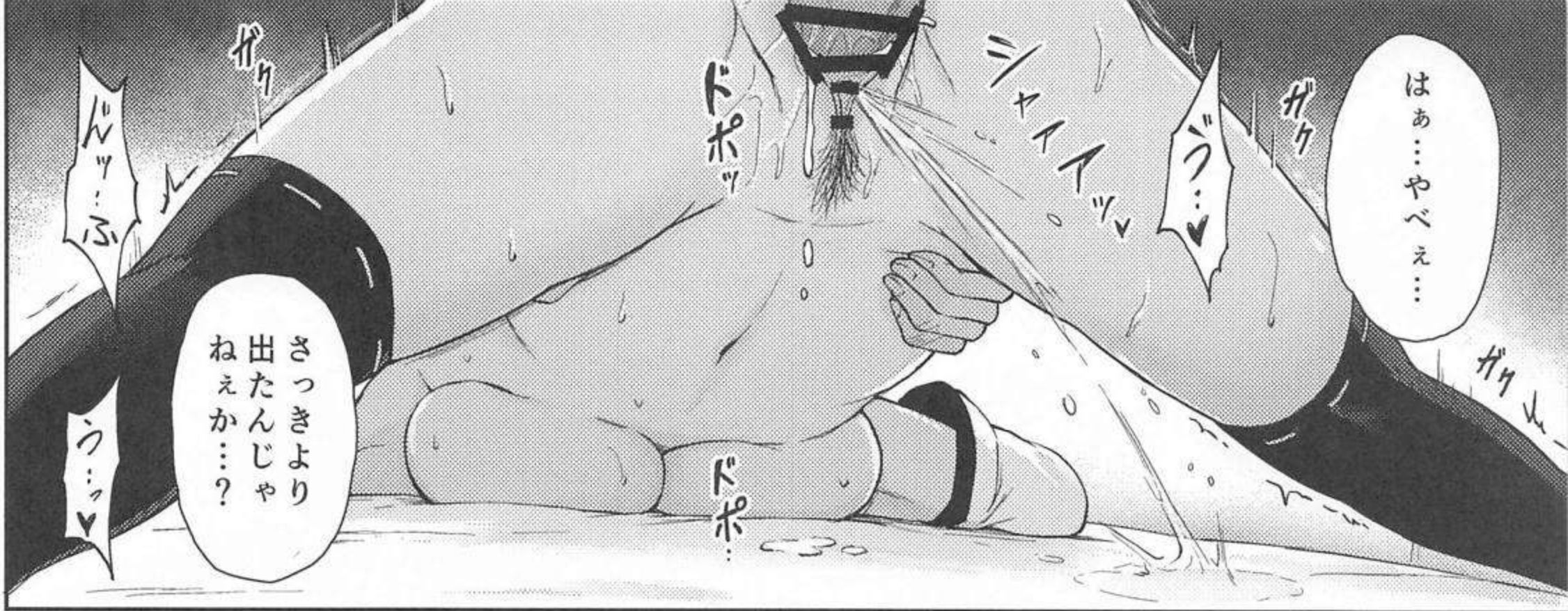
意識
飛んじゃいそう……



自分でも
聞いたこと
ないような

変な声が
いっばい……っ





はあ...やべえ...

さっきより
出たんじゃ
ねえか...?



見たことねえくらい
乳首も勃ってんじゃ
ねえか



本気で感じてる
射命丸がこんな
エロいなんてな...

んはっ

はっ

はっ

あてるさ

はっ

はっ



さっきから
漏らしすぎだろ

ど…
どうして…

あ…
あ…
シイイイツ

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

今日飲んだ酒
全部出すつもりか？

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

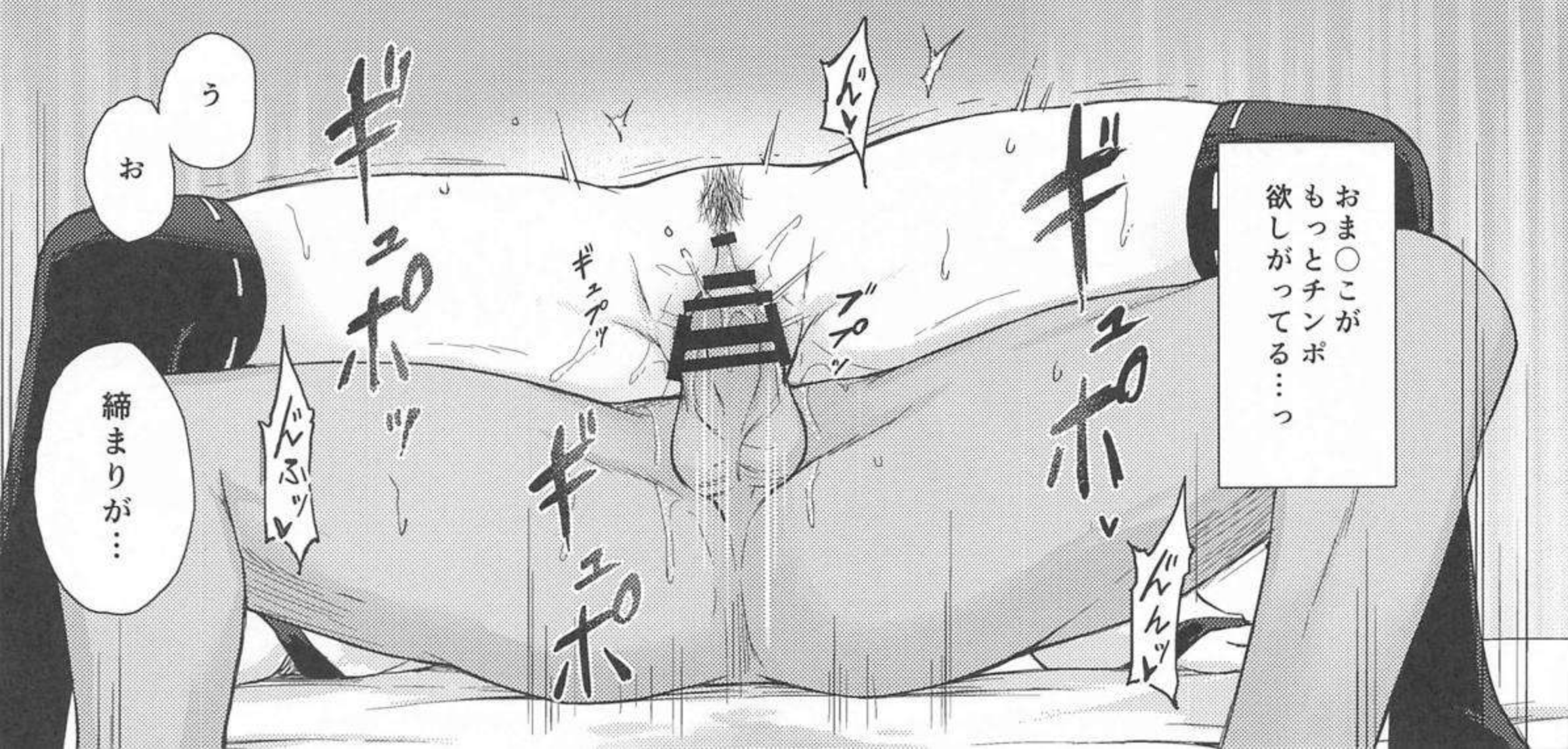


これ以上
ないくらい

オトコ
上司の前で
醜態を晒してるのに

やめて欲しいって
思えない…

あ…
あ…
あ…



おま〇こが
もつとチンポ
欲しがってる…

締まりが…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…



こんなに

気持ちいいなら

ユ:



ふうふう..

さすがにちよつと休憩だな..

今はこの男のおもちゃ玩具でいい...♡

ずる..

しょおおお..

ドパッ

ドパッ

寝て起きたら
すべて
忘れられるように

もっと"お酒"
飲んどかなきゃ...♡

どうも、てちでございます。
今回はいつ振りかの射命丸本となりました。

上司のパワハラ&アルハラ全開のなんだかすごい内容になってしまいましたが、
したたかな感じの文が男の前に堕ちるシチュエーションで描けて
なかなか満足しております。

天狗界限でのことを題材にしたので、ついでに天狗装束にもしてみました。
天狗装束のデザイン本当にいいですね…
まあすぐに脱ぐことになってしまうんですが…
あと冒頭の新聞の商圈云々みたいな設定は私が勝手に考えたものですので
あしからず…

それでは、本誌をお手に取っていただきありがとうございました。

てち

誌名：天狗装束は媚酒に濡れ

発行：てこめんち

発行者：てち

発行日：2024年8月12日

(コミックマーケット104)

Twitter：@Techi0001

e-mail：techi35499@gmail.com

原作：上海アリス幻楽団 様

印刷：大陽出版株式会社 様

**Touhou Project fanbook
Presented by Tekomenchi**